

中島美德後援会通信 vol.02

草津市議会議員

平成29年(2017年)



10月号

なかじま

よしのり

中島 美徳

「いつも明るく！元気に！楽しく！そして若く！」のもと、
明るい豊かな暮らしを目指します！



セミナーでのグループデスカッション



菅官房長官との会談



街頭啓発活動



第1回中島美德市政報告会



少年補導委員としてパトロール



ふれあい老上まつり

後援会ごあいさつ

中島美德後援会会員の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
平素は、後援会活動に格別のご厚情を賜り深く感謝申し上げます。

さて、皆様方の温かいご理解とご支援の下に、議員として一期目の半分、2年を経過いたしました。この2年間、老上西学区はじめとして近隣の学区の皆様からの声を聞き、地域課題を十分に現状把握した上で、市の行政を通じて課題解決に向け、鋭意努力をしているところでございます。

今日までの経験を活かし、学区内の各ご町内の皆様から信頼を着実に得ていると感じております。引き続き、中島美德の議員活動に深いご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

中島美德後援会 会長 因中 光雄

議員活動



市議会議員としての活動は、定例議会や所属委員会での活動だけでなく、所属会派ごとの活動もあります。

所属会派の草政会は、昨年1名が新たに加入して13名となりました。会派での活動として、年2回の行政視察や国・県への要望活動をはじめ各種勉強会をしています。行政視察では、2月に山口県周防市の夜型観光、熊本地震で大きな被害を受けられた熊本県阿蘇市と西原村へ災害対策について学びに行きました。

平成29年7月には、北海道函館市へ大学と連携して取り組んでいる地域ブランドと中心市街地活性化、そして青森県田子町でも地域ブランドについて学びました。

個別の勉強会では、大津市にありますJIAM全国市町村国際文化研修所へ災害対策について、一泊二日の研修を受けました。そのとき、知り合った鳥取の議員の紹介で、地域活性化の取組みについて鳥取へも視察に伺いました。

また、昨年同様に国や県に対して草津市の重点課題の解決に向けた要望活動もしてまいりました。

このほか、老上西学区内は車の往来が多く、特に湖南幹線（近江大橋取付道路）の混雑により、周辺の住宅地へ通り抜けする車が多いことから「ゾーン30」の提案をしました。

そして、住民の皆様が安心して歩いたり自転車に乗れるように道路や河川の整備、学校教育の充実や福祉に関することなど国会議員、

県会議員と連携を図りつつ、精力的に日々活動を続けています。



定例会における一般質問

本年度は、老若男女すべての方々が安心・安全に暮らしていくよう、提案を含め様々な角度から行政に対して質問をしていきました。



平成28年 9月定例会

市内に約300箇所ある都市公園・児童公園のうち230箇所が、設置後20年を経過しております。遊具の修理や利用者のニーズに合わせた再整備が早急であるとの質問に対して、行政からは地元からのアンケート結果によって優先順位を定めて年に3~4箇所整備しているとの回答がありましたが、もっとスピード感を持って取り組むようにと強く訴えました。

つぎに、まちづくり協議会の活性化について、人材確保の観点から京都市の取組みである、100人委員会を紹介し草津市でも検討してはどうかと訴えたところ、中間支援組織であります「公益財団法人草津市コミュニティ事業団」と連携し様々な講座を展開しているとの回答がありましたが、提案の100人委員会についても大変有効な手法と考え、調査・研究していくとの回答を頂きました。

現在、この100人委員会におきましては、設置に向けて関係部局と引き続き協議を続けています。



平成28年 11月定例会

草津市は、平成8年に観光元年を発表して以来20年の節目を迎えます。これまでの成果や今後の展望などについて伺ったところ、地域特性を活かした「着地型観光」や「体験型観光」に努めてきたとの回答がありましたが、地域の特性が活かしきれておらず、多方面に視野を広げ様々な



観点からアプローチが必要であると強く訴えました。

現在は、烏丸半島や矢橋帰帆島を機軸とした新たな観光について関係部局と協議を続けています。



平成29年 2月定例会

福祉バスの運行について、利用状況や利用料金の適正化や利用者の拡大について伺いました。行政からは、「利用が集中する時期があるが、一定の理解を得て厳正なる抽選をおこっている。利用料金について、バス会社の委託料は、高速道路等での事故から国土交通省の指導等により増えており、利用料金の見直しをする」ということの回答がありました。

以前、保育所で利用していた福祉バスが利用できなくなった事に関しては、平成22年に「福祉バスの運行に関する全体的な見直し」があり、幼稚園は以前から小学校・中学校と同様にバス利用に関しては、受益者負担となっていた事から、利用できなくなったとのことでした。

しかし、幼少期の思い出というものは大変大事なものであり、保育所や幼稚園に関わらず保護者負担の軽減も含め、利用拡大について強く訴えました。さらに、青少年の健全な育成について草津市の取組みや担当の人員配置について伺いました。

行政からは、草津市青少年育成市民会議や少年補導委員、子ども会指導者連絡協議会、ボイスカウト協議会に活動支援しているとのことでした。担当の人員配置

については、検討していくとの回答を頂きました。引き続き、今後も福祉バスや青少年に関して注視していきます。



平成29年 6月定例会

市内の各地で頻繁に起こる交通渋滞について質問しました。草津市は、南北を貫く国道1号線、浜街道、湖南幹線、大江靈仙寺線に対して、東西を貫く道路は計画どまりになっているのが現状と訴えました。

行政からは、滋賀県に対して強く要望するとの答弁であり、渋滞緩和のために交差点改良も考えているとのことでしたが、いつになる事やらと不安がさらに強まりました。



そこで、視点を変えて、草津市が取り組むとしている立地適正化計画・地域再生計画・地域公共交通網形成計画と健幸都市の関連性などについて伺いました。

行政からは、この三つの計画は長期的計画であり、すぐに実現とはならないが、道路整備等を含め地域と連携しながら進めるとのことでした。

そして、今年度より地域再生計画は動き出し、山田・笠縫・常盤の三学区から調整に入りました。老上・老上西学区についても次年度から調整していくと聞いています。

交通渋滞の緩和に向けた取組みは、今後も続けていくとともに健幸都市の取組みの中にもある「歩いて暮らせるまちづくり」や「出かけたくなるまちづくり」につながるように強く訴えていきます。



平成29年 9月定例会

現代社会において、十代の死亡原因のトップは自殺。その原因是「いじめ」。いじめ問題について、草津市の取組みや学校の対応等について伺いました。

行政からは、滋賀県が作成した「ストップいじめアクションプラン」を各学校に周知し、各学校に合ったいじめ対応マニュアルを作成し、対応していることや、スクールソーシャルワーカーを配置して、専門的な知識のもとに教員への助言や本人・保護者との直接面談をしていじめ解消に向けて取り組んでいると回答いただきました。つぎに、2月でも触れた青少年の健全育成の観点から、不登校や引きこもりに対する支援や施策について伺いました。行政からは、子ども成長に合わせて各課連携をとって進めているとのことでしたが、縦割り行政の弊害が見られました。

草津の未来を担う、今の子ども達が健全に成長できなければ草津の未来はない。子どもや若者が健全に成長し、家庭を築き、草津で子育てをしていく。この循環こそが持続可能な社会であると強く訴えました。

今後、このことについては、更なる調整を図りながら訴えを続けていきます。



地域活動

地域の様々な行事や祭りに 参加させていただきました。

矢橋町を始め、近隣の町内会行事にもたくさん参加させていただきました。そして、学区内では青少年育成区民会議を担当させていただき、地域の皆様とともに青少年の健全育成に取り組んでいます。

これからも精力的に活動していきますので、今後ともよろしくお願いします。



鳥外対策

地元矢橋町でのゴイサギ・アオサギ・シラサギ保護対策で、昨年度は鷹による追い払いを検討するとなっていましたが、その後も協議を進めた結果、鷹匠が来てくれる事となりました。4月・5月・7月と数回にわたりてきいただきました。その様子は、矢橋町の町民ニュースにも掲載していただきました。

当初は、いろいろと問題もありましたが一定の効果はあったと感じています。次は、営巣を始める2月・3月に鷹匠が来てくれるとのことです。更なる効果を期待しています。現在、これに終わらず、自然環境保全費用の見直しや高木の剪定に関しての支援等、引き続き協議をしています。



草津市議会議員 中島美德

名 前：中島 美徳（なかじま よしのり）

住 所：草津市矢橋町1554-1

生年月日：昭和 47 年 1 月 12 日

学 歴：草津市立老上小学校／草津市立老上中学校

東山高等学校／中日本自動車整備専門学校 卒業

お問い合わせ・連絡先

【議会事務局】〒525-8588 滋賀県草津市草津 3 丁目 13-30

TEL: 077-561-2413 FAX: 077-561-2485

【後援会事務所】〒525-0066 滋賀県草津市矢橋町 1554-1

TEL: 077-562-8025 FAX: 077-563-4211 Email: info@bitoku.jp

ホームページ : <http://bitoku.jp/>

草津市議会ホームページで本会議の録画中継を見る事ができます。

<http://www.kusatsu-shigikai.jp/>

草津市議会

検索

UDCBKがオープンしました。

平成28年10月、南草津駅前のフェリエ5階に産官学連携をしていく施設となるUDCBK(アーバンデザインセンターびわこくさつ)がオープンしました。そして、平成29年8月、西友南草津店横に移転をして通りからも目立つようになりました。

私は、せっかくできたこの施設を広く皆さんに知っていただきたいという観点から、平成29年6月に所属させていただいている草津商店街連盟主催の「南草津の未来をデザインする」～デザイン・ビジネス、建築・空間、暮らし・からだ～と題して、フォーラムを開催させていただきました。

現在は、定期的に立命館大学の教授によるセミナー や市民活動団体による様々な行事などが開催されています。

ぜひ一度、気軽に立ち寄っていただければと思います。



これからも全力で!!

今後とも、国会議員、県会議員とさらに連携を強め、国や県の支援をもっと受けていき、地域の課題解決につながるよう全力で取り組んでいきます。

そして、私のモットーであります「いつも明るく!元気に!楽しく!そして若く!」のもと、皆様のお声にすばやく対応し、常に全力で取り組ませていただき、皆様の明るい豊かな幸せな暮らしにつながるよう、日々努力を続けさせていただきます。これからも、どうぞよろしくお願ひいたします。

応援よろしく
お願いします!

